

8
22

津幡町歴史謎解きラリー スタートアップイベント

町の歴史を吉本芸人と語る



8月22日から始まった津幡町歴史謎解きラリーのスタートアップイベント「よしもと歴史好き芸人と学ぶ津幡町歴史講座」が同日、町福祉センターで開催され、町内外から約200人が来場しました。

このラリーは、大河ドラマ「義仲と巴」誘致推進のために企画されたもので、イベントには吉本興業株式会社所属のロバートの山本博さん、はんにゃ.の金田哲さんら歴史好き芸人や石川県住みます芸人「ぶんぶんボウル」が登場し、軽妙なトークで会場を沸かせました。

イベントは3部構成で、第1部は吉本芸人自作の紙芝居による源平合戦にまつわる歴史の紹介、第2部は津幡町観光ボランティアガイド「津幡ふるさと探偵団」による町の名所の紹介や出演者とのかけあい、第3部では事前に公募されたクイズでのクイズ大会が行われました。クイズの出題者も会場に来ていたことから、サプライズで出演者のサイン色紙がプレゼントされました。

この模様は、町コミュニティチャンネル「つばたホットライン」で9月16日から放送予定です。

「津幡町歴史謎解きラリー～よしなかくんを探せ～」については、広報紙13ページをご覧ください。



このコーナーでは、町のニュースや地域のイベントなど、町的话题をお伝えしていきます。

広報つばた

9

CONTENTS

- 02 まちのNEWS!
- 05 令和9年度入園申込受付
- 06 暮らしの情報
- 17 防災備蓄品を配布します
- 18 大腸がん検診を受けよう!
- 19 友だちリレー、Cook Do どう?
- 20 図書館へおいでよ
- 21 つばた空港、こども科学館
- 22 コミュニティチャンネル
- 23 赤ひげ通信、文芸
- 24 手話、フィットネス、QUIZ
- 25 慶弔だより
- 27 こどもの広場
- 29 ごみ収集ごよみ、休日当番医ほか
- 31 イベントカレンダー

今月の表紙



万灯会

今月の表紙は、8月15日に倶利伽羅不動寺西之坊鳳凰殿で行われた「万灯会」の様子です。

万灯会は、日頃からお世話になっている方や先祖に感謝し、たくさんのろうそくを灯して供養する行事です。

境内一面には、およそ6,000本のろうそくが供えられ、柔らかな明かりに包まれました。また、境内の太心池では「灯籠流し」が行われ、池に浮かぶ灯籠の明かりが水面を照らし、幻想的な光景が広がりました。

訪れた人たちは、それぞれの思いを胸に、明かりを見つめながら静かに手を合わせていました。(北方)

7/31

国際交流や小中学校などで活動

新ALTが着任

新しい外国語指導助手(ALT)のイザベラ・ベルナルドさん(22歳)とイアン・スドルさん(33歳)が、7月31日に吉田町長に着任の挨拶をしました。

2人ともアメリカ出身で、イザベラさんはカリフォルニア州出身、イアンさんはバーモント州出身です。

吉田町長は「津幡町にはいい人がたくさんいるので、分からないことがあれば何でも聞いてほしい。健康を第一に、子どもたちにたくさん英語を楽しませてほしい」と期待を寄せました。

今月の「つばた空港」は、イアンさんが自己紹介を兼ねたコラムを執筆しています。



(左から) イアンさん、イザベラさん



7/28

優秀な施工業者を選定

町優良建設工事表彰

町優良建設工事表彰授与式が、7月28日に町役場で行われ、株式会社柿本商会に吉田町長から表彰状が授与されました。

この表彰は、建設技術の向上などを目的に、前年度に完成した500万円以上の発注工事の中から、優秀な評価を得た施工業者に贈られるもので、柿本商会は初めての受賞になります。

吉田町長が「災害に強い安心、安全なまちづくりの実現に引き続きご協力をお願いしたい」と激励すると、柿本一如代表取締役社長は「一層の技術研さん、施工品質の向上、担い手育成に努め津幡町の発展に貢献したい」などの抱負を述べました。

8/1

熱く盛り上がる

つばたまつり 大盛況

つばたまつりが8月1日に津幡中央公園を主会場に開催され、約1万5千人が来場しました。

石川県住みます芸人「ぶんぶんボウル」をはじめ、津幡町出身のお笑い芸人「テンプルカントリー」、シャボン玉パフォーマーチームの「AWADAMA」などが登場し、会場を沸かせました。さらに、スペシャルゲストとして歌手・タレントの鈴木亜美さんによるヒット曲のライブが行われ、この日一番の盛り上がりを見せました。

昨年に続き、災害時相互応援協定を締結している中能登町の指定無形文化財「天平太鼓」の豪快な演奏や恒例の踊り流しも行われ、祭りに彩りを添えました。また、特産品などを景品とした能登応援大抽選会や物産市も行われ、多くの来場者でにぎわいました。

この模様は、町コミュニティチャンネル「チャンネルつばた」で9月15日まで放送中です。



8/23 息を合わせて水面を進む つばたレガッタ

「ボートの町つばた」を象徴する大会、第39回つばたレガッタが8月23日に河北潟の石川県津幡漕艇競技場で開催され、県内外から66クルー、407人が参加しました。

この大会では、漕手4人と舵手1人の5人でボートを漕ぎ、500メートルのタイムを競う「ナックルフォア」競技が行われ、地区や年齢、性別によって8つに分かれた各部門で順位を競いました。

各チームは練習の成果を発揮し、「キャッチ、ロー」の掛け声を合わせながら力強くオールを漕ぎ、湖面を進みました。チーム一丸となってゴールを目指す姿に、観客からは大きな声援が送られました。



8/2 全国選抜社会人相撲選手権大会 岡田尚也選手が初優勝

第55回全国選抜社会人相撲選手権大会が8月2日に津幡町常設相撲場で開催され、全国から選抜された24チーム、80人が内閣総理大臣杯をかけて競いました。

この大会は、安土桃山時代が起源とされる「八朔大相撲」を昭和45年に継承したもので、社会人アマチュア相撲のトップを決める大会として開催されています。土俵上では選手たちが力・技をぶつけ合い、大迫力の取り組みで会場を大いに沸かせました。

団体戦では全愛媛が初優勝を決め、個人戦では岡田尚也選手(アイシン軽金属)が、決勝戦で前回優勝の池田俊選手を破り、初優勝を果たしました。

8/5 小学生国内派遣交流事業 岡垣町で交流を育む

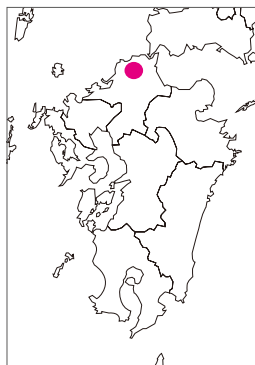
小学生国内派遣交流事業が8月5日から8日にかけて行われ、町内7つの小学校から5、6年生30人が津幡町と災害時相互応援協定を結ぶ福岡県岡垣町へ派遣されました。

この事業は、次世代を担う小学生に、交流を通じて友好を深めるとともに、研修期間を通して郷土津幡町への愛着心を培うことを目的としています。

派遣先では、岡垣町立内浦小学校児童との交流やサーフィン体験、博物館見学など、さまざまな体験をしました。帰町後の解団式では、井上小学校の平子紘太郎さんが「4日間で学んだことを、これからの学校生活に生かしていきたいです」と抱負を述べました。

おかがきまち
福岡県岡垣町
面積 48.64km²
人口 30,900人
世帯数 14,536世帯
※令和8年7月末現在

福岡県の北九州市と福岡市の中間に位置し、北九州市圏を構成する発展著しい町。町北部は響灘に面し、西部には宗像四塚と呼ばれる山々が連なっている。



北本 一華	松岡 ちな美	松本 麗未	森 岳	吉岡 咲希
岩本 陽菜実	高井 陽菜乃	萩原 健登	飛龍 汰日葉	鈴谷 彪真
大森 埜乃花	古谷 穂香	石坂 美月	梅本 諒	嶋 来望
上原 衣織	久禮 綾芽	富田 大和	中道 ゆい	大森 夏樹
坂口 結衣子	中條 屋湊士	能登 遼弥	平子 莞爾	平子 紘太郎
三寺 朋輝	宮本 麻子	森山 明音	川辺 真子	山川 明日菜

(順不同)